

ストップ！食品ロス！！
防犯カメラ設置に助成を！

3月定例会報告&活動報告

こんにちは！長岡市議会議員の松野けんいちろうです。
3月定例会は、新型コロナウイルス感染症が拡大してくる中で、いつもと違う緊張感と雰囲気での開催となりました。一般質問では、「今後の食品ロス削減に向けた取組について」と「安全・安心なまちづくりについて」の2項目を質問いたしました。

未だ新型コロナウイルス感染症の終息はみえませんが、政府が示した「新しい生活様式」を心がけ、第二波、第三波の感染拡大を防止しましょう。

松野憲一郎



3月定例会一般質問 1、今後の食品ロス削減に向けた取組について



『もったいない』という言葉が根付いている日本であるが、食品ロスは年間643万トンといわれている。家庭系の食品ロスが291万トン、事業系の食品ロスが352万トン。世界で飢餓に苦しむ人々が多くいるなかで、**食糧の自給率が約38%**と低い日本が大量の食糧を輸入しておきながら、多くの食品を捨ててしまっている現状である。
また、長岡市内でも広がりを見せている、みんな食堂（地域食堂）が、フードバンク活動を行っている団体からのお米などの提供により支えられていることから、今回質問をおこなった。

Q. 子ども食堂を陰で支えているフードバンク活動をどのように支援していくのか

【 答弁者：磯田市長 】

A. フードバンク活動は、食品ロス削減や貧困を抱えている人に食品をつなぐための有効な手段である。市としては、活動を行っているNPO団体への支援として、昨年10月から1カ月間開催された県下一斉フードドライブキャンペーンで事業者へのPRに協力した。また、社会福祉センターモシアなどで食品寄贈窓口を設けているほか、消費者向けセミナーの開催に併せ、食品寄贈を受け付ける場所を設けるなど連携した取組を行っている。



Q. 食品ロス削減推進計画策定について

【 答弁者：環境部長 】

A. 市では、これまで長岡市一般廃棄物（ごみ）処理基本計画や食育推進基本計画の中に位置づけ、食品ロスの削減に取組んでいる。今回の法律の制定に伴い、関係6省庁と有識者による食品ロス推進会議で基本方針について現在議論を行っているので、今後この基本方針を踏まえるとともに、新潟県が策定を予定している推進計画を注視し、検討したい。

Q. 将来を担う子供たちが学ぶ教育現場での食品ロス削減の取組について

【 答弁者：教育部長 】

A. 食育の一環として残さず食べることの大切さについて、日常的に意識啓発を行っている。また、授業において環境問題、健康管理、生産者に対する感謝など、全ての児童・生徒が様々な観点から学ぶ機会を設けている。さらに、探究課題として食品ロスを取上げ現状や解決策等を学んだり、エコロジー標語の課題の一つとして食品ロスを取上げるなど、特色ある学習活動をしている学校もある。今後も食品ロスの削減について児童・生徒の意識が高まるよう取組を行っていく。

新型コロナウイルス関連 相談連絡先一覧

～～ 心配な方はご相談を ～～

・帰国者・接触者相談センター（新潟県長岡保健所 Tel. 0258-33-4932 夜間・休日 Tel. 0258-38-2501）
【平日】8:30～17:15

・感染への不安、受診、予防などの健康相談（長岡市健康課 ※Tel. 0258-39-7508）
【開設時間】8:30～17:15

・新型コロナウイルス感染症総合案内窓口（市民窓口サービス課 Tel. 0258-39-2246）
【開設時間】平日8:30～19:00（※17:15～19:00は電話対応のみ）土・日・祝9:00～17:00

・特別定額給付金（長岡市特別定額給付金室 ※Tel. 0258-39-2302）
【開設時間】9:00～18:00



※印は電話での相談のみです。

まつけん活動報告

～ 地域のみなさと共に活動してます ～

歩道インターロッキング破損(改修前)



新入学児童や生徒が多く通るので危険(‘д’)

歩道インターロッキング破損(改修後)



市職員からすぐ対応いただき歩き易くなりました(^^) /

特別養護老人ホームでボランティア活動



①デッキは苔が生え滑りやすい(;’▽’)
施設の職員さんが転ばないように綺麗にしました



②冬の汚れを落とす洗車作業(^^)

地域交流スポーツ大会(バドミントン)



Cクラス三位になり来年はBクラスに挑戦!

ワーク&ライフセミナーに参加



子ども&地域食堂について勉強(..)のメモ

3月定例会一般質問

2. 安全・安心なまちづくりについて



2018年5月に新潟市西区において小学2年生女児が殺害され、線路に遺棄されるという痛ましい事件があった。防犯・犯罪抑止の観点から長岡市も防犯カメラ設置をより積極的に、そして防犯灯設置に助成措置があるように防犯カメラ設置についても助成措置が必要であると考えます。また、高齢化社会においても防犯カメラの力が発揮されることから今回質問をおこなった。



Q. 子どもの見守りなどに有効な防犯カメラ設置に対する考えについて 【答弁者:市民協働推進部長】

A. 防犯カメラは、公共空間の安全・安心の維持や犯罪の抑止につながる有効な手段の一つになるものと認識している。市内では、長岡地域で防犯カメラの設置への関心や御意見が徐々に増えていることを承知している。

長岡地域防犯協会と連携し、防犯カメラの設置支援について研究している。一方で、プライバシーの問題や設置場所の基準、管理体制、維持費用を誰が、どのように負担するのか、そして見守り活動とどう連携していくのかという課題があり、検証の必要があると考えている。

A. 高齢者見守りへの応用は、行動の足取りを追うために必要な台数や誰が、どのような場合に本人を特定する映像を見ることができるときのルールづくりに課題がある。市としては、人の目による見守りを中心にしながら、多様な手段を組み合わせることで防犯効果をより一層高めることができるよう引き続き関係機関と研究を進める。

3月定例会建設委員会質問

Q. 水道料金支払いのキャッシュレス化について

【答弁者:水道局業務課長】

A. クレジットカードの支払いは、導入に際してシステムの改修に非常に高額な費用がかかるということ、決済ごとにカード会社に支払う手数料がほかの支払い方法に比べて割高になる。経営に影響が出る懸念があることから、現在は導入を見送っている状況である。一方で、キャッシュレス支払い、スマートフォンを使用する支払いは、現在のコンビニエンスストアの収納代行会社で提携していることからキャッシュレスサービス利用の初期費用があまりかからず導入できるという見込みになっているので、可能などころから導入に向けて準備をしている状況である。今のところ、今年の夏頃から利用開始できる見込みである。



Q. 水道管の法定耐用年数40年と布設替えについて

【答弁者:水道局工務課長】

A. 40年超過する管路は平成30年度末で501キロ、管路総延長2201キロであるので22.8%となっている。管路の布設替えは耐用年数を超えても漏水することなく、優先順位を見極め、効果的な更新を実施している。現在は昭和40年以前の管路や耐震性の低い基幹管路を対象に更新事業を進めている。



【発行 松野けんいちろう】

〒940-0041 長岡市学校町3丁目2-30C TEL:080-7726-0001 FAX:0258-32-1085